

オープンスクール プレゼン力養成基礎講座

皆さんもご経験があると思いますが、日本人なのに日本文化や日本事象について英語で話すことは意外と難しいものです。

プレゼン力養成基礎講座では、トピックとして出題される主なテーマ別に、それぞれの講師が、基礎知識、プレゼンの効率的な組み立て方を6回に分けて丁寧にカバーしていきます。

本日は、試験の流れ、注意する点をお話します。それを踏まえて、Keyword600を活用してプレゼンをひとつ組み立ててみましょう。その後、よく聞かれる質問をご紹介しますので、ご参考になれば幸いです。

1. 2分プレゼンテーション試験の流れ

- ・面接室に入る前に笑顔をつくっておく（おそらくマウスシールド装着）
- ・入退室はスマートに！

① 3種類のトピックが書かれた紙が渡される

注意：紙が手渡されたその瞬間から30秒カウント開始

② その3つのトピックから30秒で一つ選ぶ

注意：選ぶ時間は10秒以内、後の20秒は「柱立て」を考える

③ 2分程度のプレゼンテーションを行う

注意：イントロダクション、ボディ、コンクルージョンの構成を意識
2分間という時間を体感できるまで練習を重ねる

④ プレゼンの後でプレゼン内容に関連した質疑応答がある

注意：笑顔・アイコンタクトをキープ
質問に対する答えは1分以内におさめること！

2. 良いプレゼンテーションにするために

① 6つのiを心がける

Intelligible (分かりやすさ、試験官の反応を見て言い換える)

Informative (情報、例や数字を使い具体的に)

Incisive (的確な言葉遣い、英語としての的を得た言い方)

Interesting (試験官の興味を惹く、笑ってもらえると高得点)

Interactive (プレゼンでも相手の反応に対して敏感に対応)

Impressive (多くの受験生の中でもひとときわ印象に残るように！)

そのためには、通りいっぺんの説明よりエピソード)

② デリバリーのための技術

Volume 声の大きさをコントロール

Pitch 声の高低を使い分ける

Speed 話す速さをコントロール

Articulation 滑舌良く、正しい発音

Brevity 簡潔な表現 (質問に対する答えは1分以内で)

Grace 品格のあるデリバリー 面接官はお金を払った観光客

Humor ガイドとして必須 面接官を笑わせると高得点



3. プレゼン攻略のためにすべきこと

① 基礎となる語彙と知識をパイルアップ

出題される範囲は、幅広い。Keyword 600 を活用して語彙と知識を培う。
日本語から先に読んでも構わない。英語の部分は最初の定義だけでも必ず押さえておくこと。

② 基礎知識を整理して自分のプレゼンを作ってみる

知識はトピックの種類別に整理すると相関関係が分かってくる。
ある分野に使えるセットフレーズやキラーコンテンツ、トピック関連のエピソードをいくつかあらかじめ用意しておく。そのために、家族や友人などからなるべく面白そうなエピソードを集めておくと良い。

③ 自分がつくったプレゼンを声にだして反復練習をする

得た知識は出し入れして錆びないようにすることで定着する。
自分のプレゼンを録音してチェックするのも良い対策法。
2分間を体感するために30秒で自分が話せる分量を掴んでおく。

4. 意外と忘れがちな面接における笑顔・アイコンタクト・見た目の重要性

① 相手と目があったら、見つめますか、視線を外しますか？

会話上手と言われる人は、自分が話している時に相手と目が合った時、90%が見つめ返すというデータがあります。会話下手の人は3割が視線を外します。

人から信頼されるためには「人の目を見て話す」という基本が重要です。ガイドは「聞いていただいてなんぼ」の仕事です。面接の場合も同様です。耳を傾けてもらう、楽しいと思ってもらうために、アイコンタクトはとても重要です。

② 自分が話している時に、自分の表情を意識していますか？

会話上手の人の 84%が話題に合った表情を意識しています。対照的に会話下手の人は 56%しか自分の表情を意識していません。

笑顔を忘れて、ただ自分の伝えたい情報を話すことだけに夢中になっていませんか。プレゼンは一方通行ではありません。

聞いている面接官は、話の内容よりも、むしろ話し手の表情を含めた non-verbal communication の方に影響を受けます。[メラビアンの法則—後述]

③ 外見でもポジティブな印象を与えるよう気をつけましょう！

ガイドとして、清潔できちんとした印象を与えるのはとても大切です。

髪を整えておきましょう。

印象をよく考えて服装を選びましょう。

靴はきれいにしておきましょう。

座る姿勢も工夫しましょう。(面接では、上から下まで丸見えです！)

★メラビアンの法則 [米国の心理学者、Albert Mehrabian の研究に基づく]

感情や態度について矛盾したメッセージが発せられた時に人の行動が他人に及ぼす影響について：

話の内容など言語情報が 7%、

口調などの聴覚情報が 38%、

見た目などの視覚情報が 55%の割合であるという研究。

別名「7-38-55 のルール」とも呼ばれます。

この実験はあくまで矛盾したメッセージの場合ではありますが、面接でも矛盾したメッセージを送る受験生は見受けられます。どんな場合だと思いますか？

そもそも、コミュニケーションの3要素は、言語(内容)・声のトーン(聴覚)・身体言語(視覚)とされます。

矛盾したメッセージとは、例えば：

言語(内容)では、I really hope you'll enjoy your stay in Japan.と言っているが

声のトーン(聴覚)では、テンションが低く、熱意を感じられない

身体言語(視覚)では、視線を合わせず、身振りもない固い姿勢である

このようなメッセージの場合、面接官は言っている内容よりも、声のトーン(聴覚)・身体言語(視覚)から9割以上の影響を受ける、ということです。

「日本滞在を楽しんでください」と、言っただけでも、面接官は「この受験生は心の底からそうは思っていない」という印象を受けてしまいます。これではマイナスの効果しか生み出しません。「この受験生に、ぜひガイドになってほしい」と思わせるためには、言っている内容・声のトーン・身体言語の3つをそろえて矛盾のない発信をする必要があります。

面接における笑顔・アイコンタクト・見た目の重要性を認識して頂けたと思います。話す内容も重要ではありますが、「その内容の届け方」が、ある意味、合格・不合格を分ける重要な要素と言えます。

このところを含め、TJスクールでは、毎年しっかりと指導しています。



5. 2020年に出題された「姫路城」のプレゼンの骨格を作ってみましょう！

まずは **Introduction** です。面接官に何について話すのかをはっきりと告げましょう。いきなり内容に踏み込まないように。

I'd like to talk about Himeji Castle.

次に定義や簡単な説明を入れましょう。[keyword 600 第1集 p.22 から]

Himeji Castle is located in Hyogo Prefecture. It is 90 km west of Osaka. The nickname of the castle is “White Heron Castle,” because it is all white with plaster, and its silhouette looks like a white heron taking flight.

そして、**姫路城の重要性に言及する**のもいいですね。[これも p.22 の続きから]

The castle complex as it survives today was completed in the 17th century. It is the largest castle among the twelve castles whose keeps still remain, and it is both a national treasure and a World Heritage site.

姫路城の説明はこれくらいにして（試験官が飽きてきますから）、**自分が姫路城に行った時のエピソードを入れる**と面白くなります。

I visited this castle right after its overall restoration, I was amazed by whiteness, beauty and magnificence of the castle complex. Also, I was impressed by the many defense functions of the buildings, such as turrets and loop-halls. In addition, the views from the Great Castle Tower, which is 30 meters high was breathtaking!

[この部分は keyword 600 第 1 集 p.22 の内容に少し手を加えて作成したのですが、自分の経験なども含めて、もっと長くしてもいいですね]

そして結論。ガイドらしく観光目線を入れると好印象です。この時、心から言っている印象を与えるために、声を張って、表情や身振りに気を配ります。

If you are thinking of visiting a Japanese castle, Himeji Castle is recommendable.
This castle repeatedly appears in films and dramas as a No.1 castle in Japan.
I really hope that you have a chance to visit Himeji Castle while you are in Japan.
It's a must-see!

この must-see は must-visit とか must-eat のように使えますので憶えておきましょう！

そして最後の一押し！

Thank you very much for listening! [最高の笑顔でにっこり！]

いかがでしょうか。Keyword 600 からかなりの部分を引っ張ってくることができましたね。このように、定義や説明の部分は Keyword600 に頼ってください。皆さんは「面白そうなエピソード」を集めて、組み立てて、繰り返し練習することに全集中してください。



6. よくある質問

① 英語の滑舌が良くないのですが、どうすれば？

日本人が想像する以上に native speaker にとって、滑舌は英語の上手い下手を判断する大きなポイントでもあります。ガイドとして話す内容が間違っ
て伝わらないようにするためにも滑舌をブラッシュアップしておきましょう。

早口言葉がおすすめです。「早口」で言うことが目的ではありません。
発音、アクセント、リズム、滑舌を意識しながら舌の筋肉を鍛えます。

- The rain in Spain stays mainly in the plain.
- She sells sea-shells on the seashore in the shining sun.
- The thirty-three thieves thought that they thrilled the throne throughout Thursday.

② 途中で話すことが尽きてしまった！

大丈夫！キラーコンテンツ(その分野の話なら、どれにも使えるフレーズ)を
憶えておくことで、埋め草になります。あるいは、分野別に使いそうなエピソード
をあらかじめ用意しておきます。

こうすることで、ピンチをチャンスに変えることができます。3つの選択肢の中
で話しやすいトピックはどの受験生も同じである可能性があります。

面接官はその時間帯の中で何度も同じ内容を聞かされて少々飽きているかもし
れない、ということを意識しましょう。

あと少しだけ時間を延ばしたい場合は、最後のコンクルージョンをゆっくり言
って、一段とにっこりしながら Thank very much for listening!で終わるととても
印象的です。

③ 逆に、まだ話し続けているのに「時間です」と言われてしまった！

大丈夫！話している文を早口で切り上げ、にっこりして Thank you for listening! で終わります。要は内容より、むしろ態度が肝心なのです。

④ プレゼンの後の Q&A で、正しい答えがわからない！

大丈夫！分からなければ分からないほど、笑顔でカバーしましょう。にっこりして、Oh, that's a very good question! I've never thought about it before...let me see...などと言って時間を稼ぎ(ニコニコを忘れず！)言っている間に考えます。

ある程度答えられそうな場合は、As far as I know...とか、I'm not quite sure but...とか It might be partly because...などと言って答えます。

まったく答えが分からない、思いつかない場合さらににっこりして I'm afraid I don't know.と言っても大丈夫です。沈黙はしないようにしましょう。あるいはユーモアを込めて I wish I knew!と言えば面接官も次の質問に移ってくれます。

面接官によってはそのユーモアに得点を入れてくれるかもしれません。知らないのに適当に嘘を言うと最悪の結果になりかねないので、ご注意ください。

⑤ とにかく緊張してしまい、頭の中が真っ白になってしまう！

大丈夫！誰でも緊張します。ましてや通訳案内士試験の面接ですから、あがるのは当たり前なのです。そう思えば、少し気持ちが楽になります。

「あがってしまう」ことを少なくする方法はあります。「場数を踏む」ということです。とにかく数多く練習すること。恥をかくな、模擬面接でしっかり恥をかきましょう！そうすることで、本番がとてもラクになります。試験当日の自分自身を助けてあげるために、今、しっかり「あがる」「恥をかく」ことを繰り返しましょう！そうすることで必ず良い結果に結びつきます。